

ICT ニュース 2025/1 月号

2025/1/21 発行 ICT/感染管理委員会

年末から当院ではコロナウイルス感染症、インフルエンザの流行という事態で年末年始は気が休まらない状況でした。市中でもインフルエンザが警報レベルを継続しておりまだまだ注意が必要な状況です。

また、新型コロナウイルスの感染者が国内で初めて確認されてから 15 日で 5 年となりました。これまでに少なくとも 13 万人余りが死亡し、その多くは高齢者であり、厚生労働省は「依然として健康に影響を与える感染症であることに変わりはなく、基本的な感染対策を徹底してほしい」と呼びかけています。

さらに、例年より早くスギ花粉アレルギーが始まったようですので、換気がままならない状況と症状の判断も難しくなってきます。自己判断をせずに上司への報告・相談の対応を宜しくお願いします。

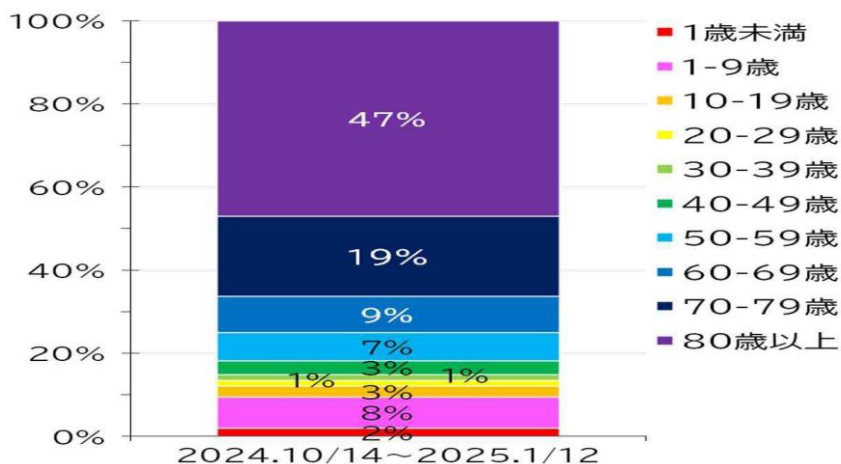


●全国インフルエンザ報告推移



今月 12 日までに全国の医療機関から報告されたインフルエンザの患者数は、前の週からわずかに増え、1 医療機関当たり 35.02 人と前の週からほぼ横ばいとなりました。40 の府と県で「警報レベル」の 30 人を超えており、昨シーズンのピークに近い患者数が報告されています。さらに、2 月に入ってから B 型のウイルスが流行し、感染が拡大する可能性もあります。

●静岡県インフルエンザ 基幹定点病院での新規入院患者年齢分布(2024.10/14~2025.1/12)



インフルエンザ流行期入り以降における、県内の基幹定点医療機関(10病院)での1週間新規入院患者を累計した集団の年齢分布では、80歳以上が全体の半数弱(47%)を占め、60歳以上が全体の4分の3(75%)を占めています。子どもの年代では1~9歳が多く、全体の1割に近い(8%)状況でした。そのため、高齢者施設での流行が蔓延しておりマンパワー不足になっています。

●ベッドバンウォッシャーの導入が決定

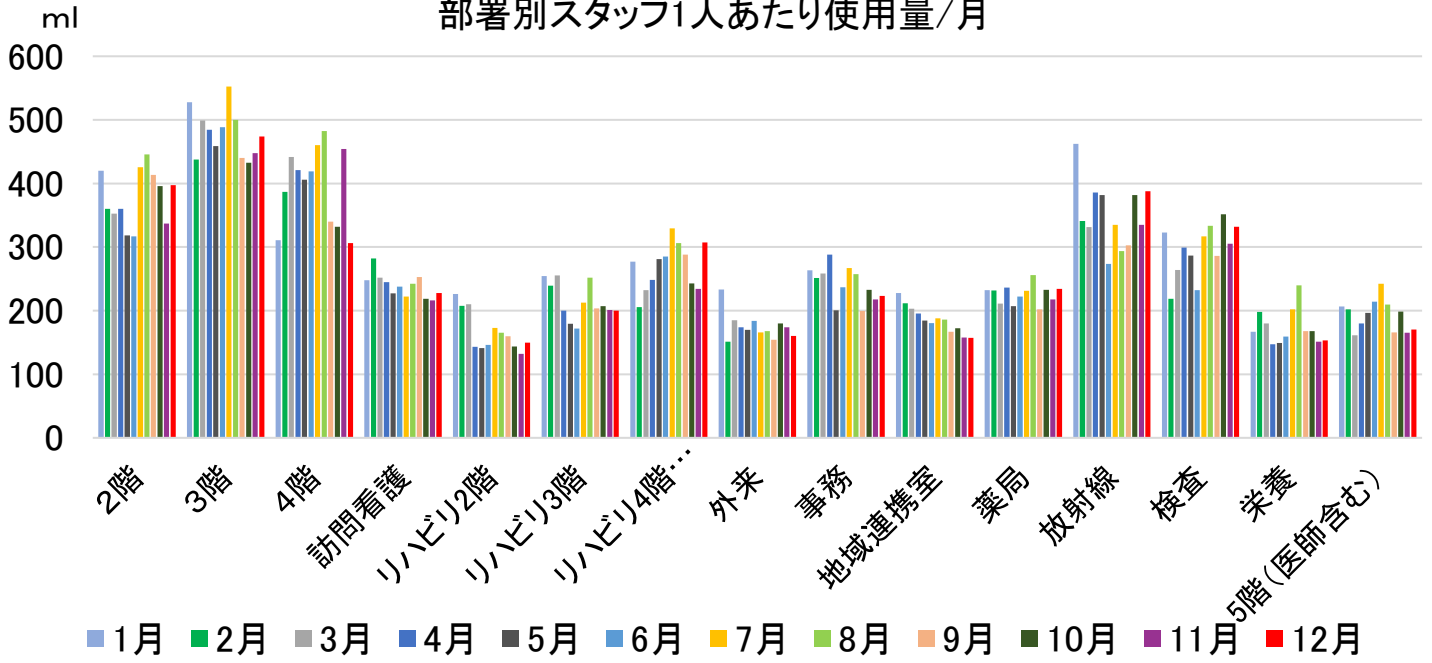
今後、各病棟のナースサーバー室 1 か所に設置されます。

機械が汚物処理と熱水洗浄を行うため、汚物処理の手間と物品の浸漬消毒が不要となります。そのため、スタッフの手間と感染リスクが減るため業務改善となります。

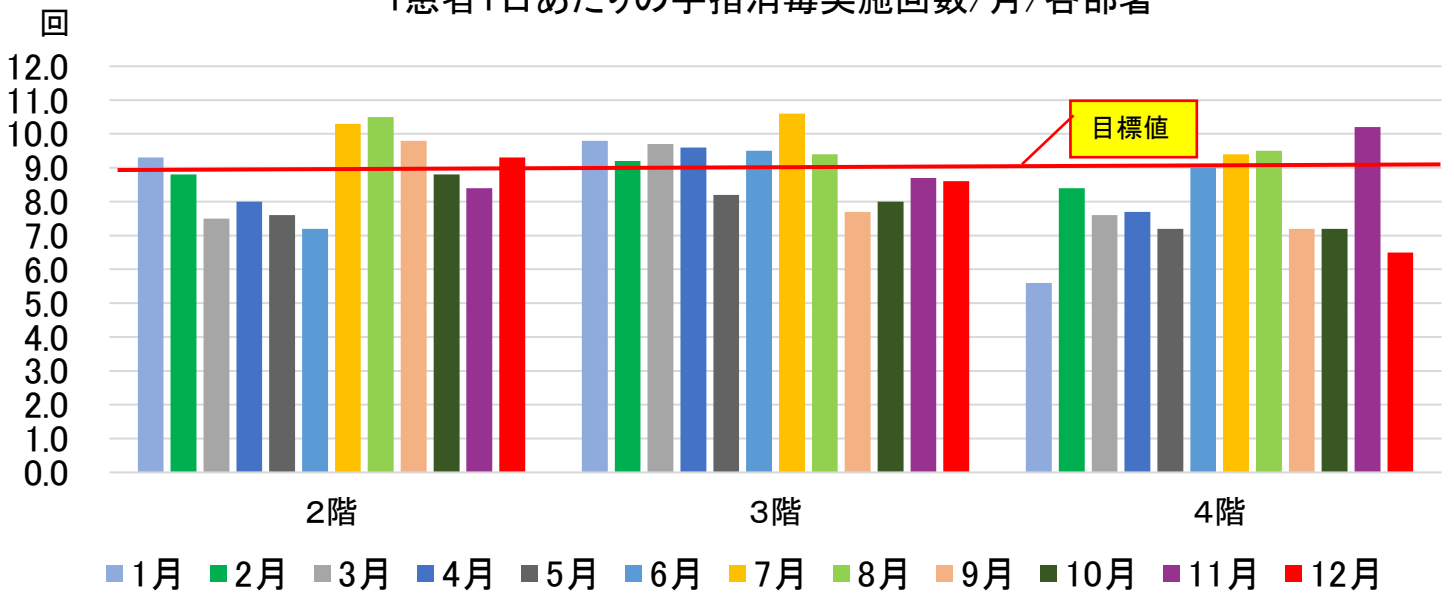


★2024 年アルコール手指消毒剤使用量報告

部署別スタッフ1人あたり使用量/月



1患者1日あたりの手指消毒実施回数/月/各部署



1患者1日当あたりの手指消毒実施回数平均/全病棟

